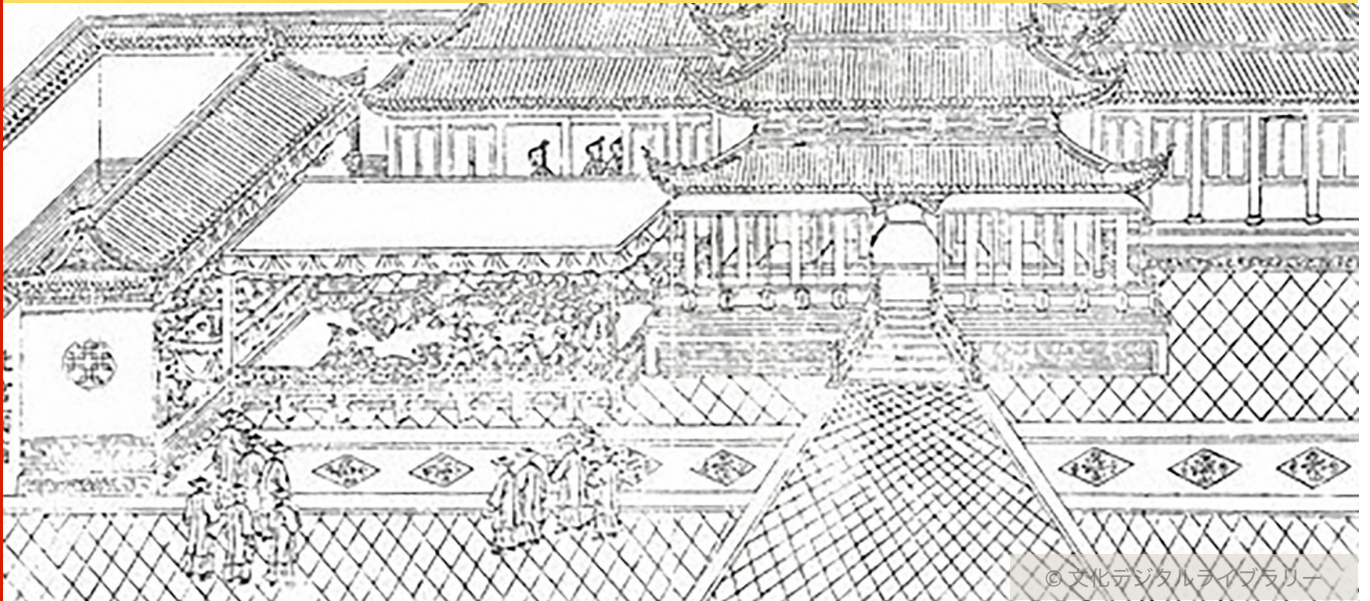


金城厚先生最終講義

「方法論の模索——沖縄音楽のリズム研究から」

時：2024年2月14日（水）16:00～17:30

於：東京音楽大学（TCM）中目黒・代官山キャンパスC405教室



©文化デジタルライブラリー



アクセス：

東急東横線・日比谷線
「中目黒駅」(正面改札)

東急東横線「代官山駅」
(中央口)より徒歩5分

金城厚
(かねしろ あつみ)

1953年生。1980年東京藝術大学大学院修士課程修了。2003年博士（音楽学）。沖縄・八重山諸島を中心に、琉球弧や本土各地の民謡を調査。また琉球古典音楽、舞踊の分析的研究や、御冠船踊りの歴史的研究に取り組んでいる。現在、東京音楽大学付属民族音楽研究所教授。沖縄県立芸術大学名誉教授。



主著：『沖縄音楽の構造——歌詞のリズムと楽式の理論』第一書房（2004）、『琉球の音楽を考える——歴史と理論と歌と三線』榕樹書林（2022）

問い合わせ：
tcmtabunka@gmail.com
多文化音楽研究領域研究室

